

2024年5月 日

名古屋市長  
河村たかし 様

住 所

団体・組合名

代 表 者

【要請事項】

河村市長に対し、「祖国のために命を捨てよ」  
発言の撤回を求めます

< F A X 要 請 >

【要請の趣旨】

4月23日付朝日新聞によれば、22日河村たかし名古屋市長は、記者会見の中で「なごや平和の日」制定に関連して「祖国のために命を捨てるのは高度な道徳的行為だ」と発言したと報道されています。

今、世界を見れば多くの人々の平和な暮らしが脅かされ、国家の行為によって理不尽に多数の生命が奪われ続けています。人々は奪われた日常を取り戻すためにやむなく銃を取り、抵抗を続けているのです。

こうした世界の状況を念頭に置くなら、国家の行為によって国民が犠牲になることを「高度な道徳的行為」と美化することは市民感覚からかけ離れています。さらに河村氏は記者の質問に応え、太平洋戦争そのものを美化するかの様な認識を示しています。河村氏は会見後「(命を)『捨てよ』とあおっているわけではない」と発言していますが、この一連の発言が、太平洋戦争を美化し、日本国憲法を敵視する思想を反映したものであることは明らかです。

憲法は「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないやうにする」ことを決意し、「これに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。」としています。また憲法99条は「公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。」としています。河村市長の発言は憲法に反するものです。

私たちは、河村市長に対して、ただちにこれらの発言を撤回するとともに、嚴重に抗議します。

各団体・労働組合としての要請事項

F A X 番 号 0 5 2 - 9 1 6 - 4 1 8 9 <革新市政の会>